



令和8年度 苫小牧市立勇払中学校 グランドデザイン

【勇払中学校区が目指す15歳の姿】

【北海道教育の基本理念】 自立・共生

【苫小牧市教育の基本理念】 未来の社会をつくるひとづくり

勇払の伝統を受け継ぎ、さらに前進する生徒

【勇払中学校教育目標】

【育成を目指す資質・能力】

生徒一人ひとりの個性に応じた「生きる力」の育成をめざして

自ら進んで学習に取り組む生徒の育成

自他の生命・人格を尊重できる生徒の育成

社会の一員として行動できる生徒の育成

学びを大切にし、進んで次の学びにつなげる力

- ・授業や家庭学習に意欲的に取り組み、主体的に学ぶ
- ・基本的な生活習慣を身に付け、自らの学びと結びつける

他者とのかかわりの中で自尊感情を高める力

- ・思いやり・寛容・感謝の心を持ち、自他の人権や生命を尊重する
- ・心身ともに健康で安全な生活を営もうとする

社会や世界の一員で自分事として生き方を考え、協働する力

- ・自らの在り方や生き方を考え、より良い人生を送ろうとする
- ・法やきまりを守り、より良い人間関係をつくる

【令和8年度の重点】 生徒の「よさ」を伸ばし、ウェルビーイングの向上につながる教育活動を推進します

授業改善→生徒の主体性を引き出す

- ・共通取組事項(焦点化・イメージ化・視覚化)の徹底
- ・共通取組場面(見通す・決定する・協働する・振り返る)の設定
- ・生徒との対話を重視した、授業の展開
- ・生徒どうしの活動を通して生徒の主体性を引き出す設定
- ・ICT活用による効率化と生徒が思考する場面の確保

【数値目標】 ※生徒アンケートで「よくあてはまる」と回答 ()はR7のデータ

- ・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか…70%以上(42%)
- ・授業などでクラスの仲間の考えを聞いたり、自分の考えをまとめて発表したりする場面がある…70%以上(67%)
- ・学校では一人一台端末のタブレットを有効に活用している…100%(75%)
- ・前の学年まで、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか…50%以上(33%)
- ・分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか…70%以上(50%)

自尊感情を高める→自分自身を大切にする

- ・自己表現や挑戦ができる集団づくり(学年・縦割り活動)
- ・互いの良さを認め、高め合える共感的人間関係の構築
- ・自分を大切に思えるきっかけを与える取組(全校道徳等)
- ・生徒指導提要に添った個を大切にする生徒指導
- ・地域の特色等を生かした体験活動の推進

【数値目標】 ※生徒アンケートで「よくあてはまる」と回答 ()はR7のデータ

- ・授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか…70%以上(67%)
- ・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか…100%(83%)
- ・将来の夢や目標を持っていますか…50%以上(17%)
- ・人が困っているときは、進んで助けられていますか…50%以上(33%)
- ・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか…50%以上(25%)
- ・自分にはよいところがある…70%以上(67%)

不登校対策と新たな挑戦→学校が積極的に関わる

- ・不登校を生まない(個を尊重できる)居場所となる学級経営
- ・どの生徒や保護者と関わりを持ち続ける姿勢
- ・いじめ根絶集会を核とした正義感、道徳的実践力の向上
- ・関係機関との連携
- (SSW、教育支援センター、東開サロン等、いわゆる第三の居場所)

【数値目標】 ※生徒アンケートで「よくあてはまる」と回答 ()はR7のデータ

- ・学校生活は楽しい…70%以上(50%)
- ・困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか…70%以上(33%)
- ・道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか…100%(75%)
- ・(いじめ調査)いじめはどんな理由があろう許されないと回答…100%(83%)
- ・(その他指標)不登校出現率(累積30日、連続7日以上等)…前年度より改善する(34%)
- ・(その他指標)不登校における校内外で相談・指導等を受けていない生徒数…0名(0名)